

スト権一票投票始まる！

日刊 動労千葉

87. 8. 17

No. 2630

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五〇六（公衆）〇四七二二二七二〇七

今夏最大の「闘い」として スト権を圧倒的に確立しよう

すべての組合員のみなさん！
いよいよ本日から強制出向攻撃粉碎へむけたスト権一票投票が始まった。このスト権投票の高率達成こそ出向攻撃粉碎、当局・革マル鉄道労連一体となった強権的労務支配をうち破り、「4・1」体制を粉碎する反撃の第一歩である。各支部は全力をあげてスト権一〇〇％達成をかちとろう！
出向反対は投票用紙に「〇」を！

スト権の一〇〇％確立で
当局一革マル連合粉碎へ
すべての組合員のみなさん！
本日から始まったスト権一票投票に全力で取り組み、一〇〇％でスト権を確立しよう。

このスト権の確立は、これ自体強制出向攻撃を頂点とする当局の強権的労務支配をうち破る強力な武器になるのだ。

これまで当局は、三次にわたって国労組合員を狙いうちにした強制出向をかけた。東日本では三九〇名中二七四名が国労組合員というように、完全に国鉄労働運動を解体するために「首切り」のために強制出向攻撃を、革マル松崎と結託して強行してきたのである。

しかし、動労千葉が「強制出向にはストライキも辞さず闘う」方針を決定して以降、状況は大きく動きたしたのである。

スト方針が全国に波紋広げる

これまで当局が、六月一日付、七月一日付、八月一日付と三回にわたって強行した出向攻撃が、今のところ九月一日付で発令できないという状況は、まさに動労千葉の決定した方針が当局を追いつめ

ているということを明らかにしている。

また、八月五日に青年部が、当局の違法なロックアウト攻撃を粉碎してかちとった「青年部全支部交流会」は、動労千葉組合員はもとより、国労の組合員にも大きな勇気を与えている。とりわけ、国労東京の仲間達は、出向攻撃に対して「指名ストライキ」を本部に要求するなど、動労千葉の闘う方針が国鉄労働運動の中に大きな波紋をなげかけているのである。

投票用紙に「〇」を！

すべての組合員のみなさん！
この一週間、今夏最大の「闘い」としてスト権確立へ全力で突き進もう。
差別・選別に対する怒り、強支配転に対する怒り、そして「首切り」そのものである出向攻撃に対する怒りを解き放ち、スト権の一〇〇％確立をかちとり、「4・1」体制を粉碎しよう。
出向に反対するすべての組合員は投票用紙に「〇」を記入しよう！

21日
俺たちは
封切り
鉄路に
生きる
千葉市民
会館
18時～